



花火師と楽しむ
冬の花火体験ワークショップ

2024
YEAR OF THE DRAGON

Fireworks experience workshop with a fireworks master

原案・コンテンツ提供：



若松屋

企画・運営：

ASOBISKI
こどもがザワつく、未体験のあそびを。

【冬の花火体験ワークショップ／企画概要】

- ・日本人の心の風物詩とも言える【花火】。夜空を彩る大きな打上花火も、家庭で遊ぶ手持ち花火も楽しくて綺麗なものとして日本人の心象風景に大きく残る、日本古来からの伝統的なイベントの一つであると言えます。
- ・今回部材やコンテンツをご提供いただく若松屋様は日本の花火製造、販売、貯蔵、消費を取り扱う花火の総合会社として、そして火薬を扱う専門会社として今回の企画の主に保安の観点を中心にお取り組みをお願いし、子どもを楽しませる企画の全体監修を弊社にて行いました。
- ・昨今は手持ち花火をする場所も少なくなり、花火を体験したことがないお子様も増えつつある中で、夏の風物詩という印象が強い花火をあえて冬に行う事で、じっくりと花火と向き合い見えてくる花火の新しい視点と純粋な花火の面白さをお客様へご提案します。



【若松屋について】

- ・日本最大の花火商社である若松屋は、玩具煙火貯蔵庫日本最多(総倉庫数86棟・482.1トン)。海外からの輸入受け入れ可能数や、完成品の備蓄在庫数も最多の会社になります。
- ・おもちゃ花火を扱いながら、煙火の工場を保有し製造販売をしているのは、日本では若松屋のみとなっています。
- ・社員のほとんどが花火大会の現場を経験したことがあり、花火師が作るおもちゃ花火を販売しているのが特徴です。
- ・玩具花火市場は約135億円という規模で販社は約30社、一般市場に販売をしているのは若松屋を含め約10社しかなく、上位4社で約90%のシェア率となっています。

若松屋所属団体：

公益社団法人日本煙火協会・国際おもちゃ花火協同組合・花火消費拡大委員会



株式会社 若松屋

【企画概要／コンテンツ紹介（A・Bパート）】

花火師と楽しむ冬の花火体験ワークショップ

今企画は、2つのパートを時間を分けて実施するスタイルとなります。午前中から夕方までAパートを行い、16時くらいから屋外にてBパートを行う方式です。（Aパートの作った花火を実際に点火する場合はA・Bとも屋外実施が前提となります）

【Aパート：親子で楽しむ線香花火づくり
ワークショップ】

本物の線香花火を作る花火師体験。黒色火薬を使用して線香花火をつくり、その場で点火して火花の違いなどを観察します。



【Bパート：親子で楽しむ手持ち花火体験】

国産の手持ち花火を5種類用意し、花火を体験していただきます。花火師の指導のもと、花火の正しい遊び方を楽しく学べます。



【Aパート：親子で楽しむ線香花火づくりワークショップ】

・日本文化の伝承を目的とした花火師の仕事体験としての線香花火の製作体験ワークショップ。花菱による線香花火の話や火薬の原料の紹介、直接職人さんから指導を受けながらオリジナルの線香花火を制作します。目の前で職人さんが作る線香花火本物の線香花火を作る理化学上の実験として花火師が作る線香花火と皆様が作る線香花火を比較していただく企画です。

※18歳未満の方は、保護者同伴前提となります。

※火薬類の取扱は、小学生低学年以下は禁止となります。小学生低学年以下の方は、模擬の火薬(砂)での体験となります。屋内にて実施の場合も模擬火薬(砂)での体験となります。(模擬火薬での開催時は終了時におみやげの国産線香花火を進呈します)

・所要時間:1回4~8名程度約30分×100名実施の場合、8人30分を14コマ実施で112名実施可能

親子で楽しむ線香花火づくりワークショップの流れ（10～15分程度（個人差あり））

1：火薬を専用のサジですり切る。



2：火薬を紙の上に静かにのせる



3：和紙の火薬をこよる（紙繕る）。



4：完成したらその場で点火！



・和紙に火薬を包んでよりあげていく（こより）作業は一見簡単そうに見えますが線香花火はこの紙繕り（こより）作業一つで花火の良しあしが決まると言われています。少し難しい作業になりますが、プロの花火職人が直接指導いたします。今年の冬は自分で作ったオリジナルの線香花火で思い出づくりをしてみませんか。

【Bパート：親子で楽しむ手持ち花火体験】

- ・古き良き日本の風物詩「手持ち花火」。国産の美しい花火の色の変化や正しい遊び方を実際に楽しく学びながら体験が出来ます。
- ・やや明るい時間から開催する事で「日中でもこんな風に遊べるんだ」という驚きや、あえて冬場に行く事で花火が夏の祭りの行事のひとつくりとされてしまい受ける印象・感情が弱まる事や気温の高さなど様々な課題が取り除かれじっくり観察する環境で得られる目から鱗な発見をお楽しみいただけます。
- ・また、若松屋の国産花火は長時間楽しめる花火（1本2-3分）のため、じっくりと花火の火を楽しんでいただけます。



【B：手持ち花火体験／レイアウト】

・安全に楽しく花火を楽しんでいただくため、花火師の指導のもとブース毎の体験となります。順次ブースが開き次第、待機中の家族が入って体験します。

所要時間:

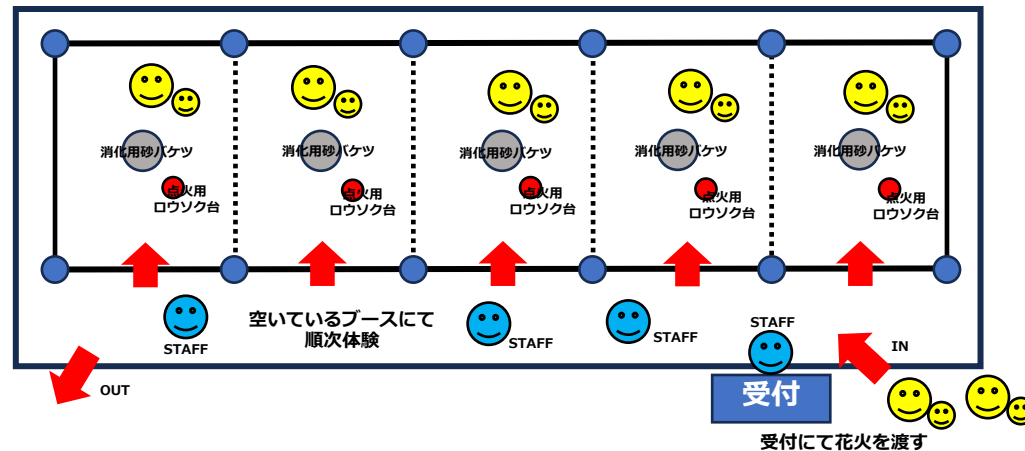
1組15分・1ブースを使用／1組5本の花火を体験
5ブースで1時間20組40名（兄弟の参加人数によって変動）
16時～19時までの実施時間（3時間）で60組120名参加

【砂バケツと点火バケツ】

・各ブースに2つのバケツを用意。



レイアウト



【手持ち花火】

- ・国産の手持ち花火を1組に5本
- ・1本2-3分体験
- ・15分で5本使用



【体験ブース】

各組ブースにて安全管理のもと体験します。他のブースには立ち入り禁止となります。



【受付】

ブースの管理と花火の手渡しを行います。



お問い合わせについて

本企画実施に関する相談や
お問い合わせは・・・

株式会社アソビスキー

近藤・小野・依田

〒275-0016

千葉県習志野市津田沼7-3-1

メゾンドール三代川101

TEL：047-779-3890

info@asobiski.com

ASOBISKI

こどもがザワつく、未体験のあそびを。

